

# 至民 しみん

校訓: 自主・誠実・根性

福井市至民中学校  
学校だより 第2号  
令和6年6月24日  
TEL (0776) 35-3840 FAX (0776) 35-8012  
URL <http://www.fukui-city.ed.jp/shimin-j/>

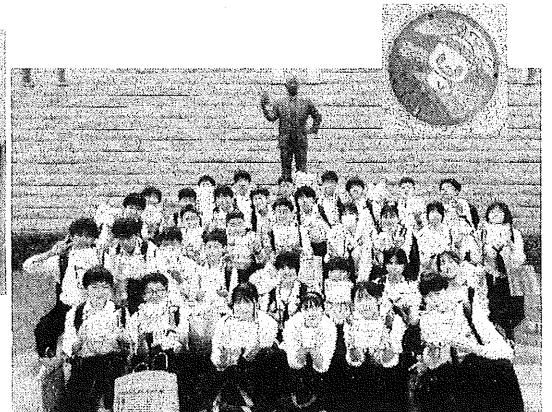
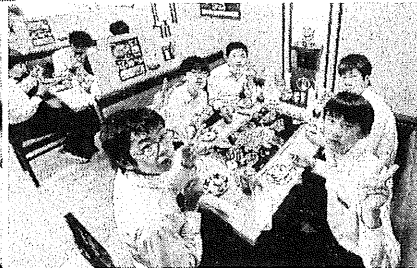
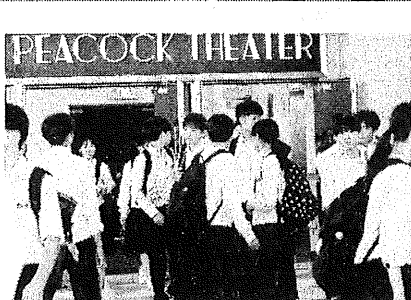
○それぞれの学年が大きな行事をやり遂げました



校外学習 (第1学年 越前陶芸村 5月22日)



校外学習 (第2学年 金沢市 5月22日)



修学旅行 (第3学年 関西方面 5月22~24日)

○令和6年度のスクールプランです

令和6年度 福井市至民中学校 スクールプラン

福井市学校教育目標  
郷土福井に誇りを持ち、  
たくましく生きる子どもの育成  
福井市学校教育方針  
学びをつなぐ・未来につなげる  
～「つながる」を大切にした学校づくり～

学校教育目標  
未来につながる  
学力の育成

校風 自主 探究 個性

**研究主題**  
学びのストーリーをデザインする

3年次「探究学習」の推進

- 1研究単元の設定
- 評価につながる授業づくり
- 公開研究発表会の充実
- 一人1公開授業(本校6回)
- 研究推進委員会(週1回)
- 学習班編制(年3回)

**共に生きる力の育成**  
「文化・芸術・スポーツ」の推進

- 学校・学年の規模感、居場所づくり・絆づくり(学年集会の活用)
- クラスター活動の充実(クラスター給食、合同コンクール、学校祭、3年生を送る会)

**地域行事への貢献**(福山登山・新添祭・地区スポーツ大会・至民マルシェ)

- 公民館との連携(社南探検隊、まちづくりワークショップ)
- 至民田んぼ活動の取組

**保護者・地域との連携**

- P.T.A. 家庭・地域・学校協議会との連携
- 原簿学習の充実(保護者との連携強化)
- 家庭と連携した登校への働きかけ(全校)
- SC、SSWとの連携

シティズンシップ教育(地域連携)

チーム至民(子どもを支える地域・保護者)

～ 家庭で育てる！地域で育てる！未来につながる力～

チーム至民(子どもと学ぶ教職員)

キャリア教育(系統性のある学び)

**キャリア教育の推進**

- 総合的な学習の時間を軸とした系統的キャリア教育(1年地域・2年職業・3年進路)(総合部会週1回)
- 「夢へのパスポート」の活用(活用率100%)
- 歩み出せ「至民Worldから市民Worldへ」～まだ見ぬ未来に描く自分～(第2学年)の実践

**心の育みの推進**

- 「心の日記」の振り返り(学校・学年だよりへの掲載)
- 「生き方を問う」読書コーナー
- 「自立×創造プロジェクト～最終章～」(第3学年)の実践

**社会福祉学習の推進**

- 「つなごうしみの輪 プロジェクト1・2」(第1学年)の実践
- 中学校区合同研修会

個別最適な学びと  
協働的な学びの  
一体的な充実

基礎基本の徹底(OA教材・F.Lソフト・ノート指導・課題提出・テスト対策)  
タブレット端末の活用(ICT活用推進委員会1回)  
探究的学習や、体験活動、学習意欲の学び合い  
教員研修の充実

進めかた  
身にづくり

習熟度の充実(単元別・クラス別作成)  
委員会・部活動委員会の活用(1回)  
幼小教育の連携(なし、子ども作成)

知

心

徳

体

道徳教育の充実(ローテーション学習2回)  
人権学習の充実(人権委員会1回)  
いじめアンケートの年次での実施  
情報モラル教育の充実(生徒指導部会週1回)  
教育相談の充実(教育相談部会週1回)

- 育成指標に基づく力量形成
- プロとしての使命感
- 子どもへの深い愛情

学校

業務改善

- ベーパーレス会議 ● 学校行事の精選
- 部活動の見直し ● 至民マニュアル活用
- ノー残業デーの厳守 ● 留守電、タイムカードの活用

- 学校だより(月1回)
- ホームページの充実
- 生徒による校外への発信

○タブレット端末の活用ルールを再確認しました

日々の授業や「朝の学び」の時間、家庭へ持ち帰るの学習など、1人1台端末を使う場面がどんどん増えていきます。そのような中で、

- ・ かばんの中へのしまい方がよくなかったため、画面にひびが入った。
  - ・ 授業中、袋の中に入れて机の横にかけておらずに、机の中に入れておき、授業と関係のない操作をしていた。
  - ・ 休み時間に、他人を傷つけるような画像を作っていた。
- など、ルールやマナーを守れない、大変残念な行動が見られました。

生徒たちには、タブレットを「文房具」のように使えるようになってほしいと願っています。授業以外の休み時間も、調べ学習やAI教材への取組など自由に使うことが本来の姿でしょう。

至民中学校の生徒全員が、守るべきことを守るようになるまでは、「休み時間の使用は原則禁止」が続きます。

タブレットルール(校内)

1. 持ち運び・使用しないときは袋の中に入れる



- ・ 授業中は机の横に(机の中はNG)
- ・ ロッカーに入れるときも袋に入れて

2. 休み時間の使用原則禁止



- ・ 使用するときには、許可をとってから

3. 持ち帰りは担任の先生にわかるように



- ・ 持ち帰りカードを必ず貼る
- ・ 袋に入れて持ち帰り



※カラー版は、HPに掲載してあります。